



愛媛大学総合情報メディアセンター

2014 CITE

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3
3 Bunkyo-cho, Matsuyama Ehime 790-8577, Japan
TEL089-927-8803 FAX089-927-8805
<http://www.cite.ehime-u.ac.jp/>

施設の理念

われわれはICTを通じて 大学の教育研究をサポートします

総合情報メディアセンター(CITE)の大きな使命は、

情報教育・学術研究支援・ネットワーク管理など、学内情報基盤の統括的運用にあります。

総合情報メディアセンターの基本目標は以下のとおりです。

- 情報化時代に対応した人材の育成
- キャンパス内情報ネットワークの安定的運用と拡充
- 学内研究者に対する学術情報基盤の提供
- e-Learningを核とする新しい教育スタイルの確立
- 国内外への情報発信機能の強化

センター長挨拶

Message from the CITE Director



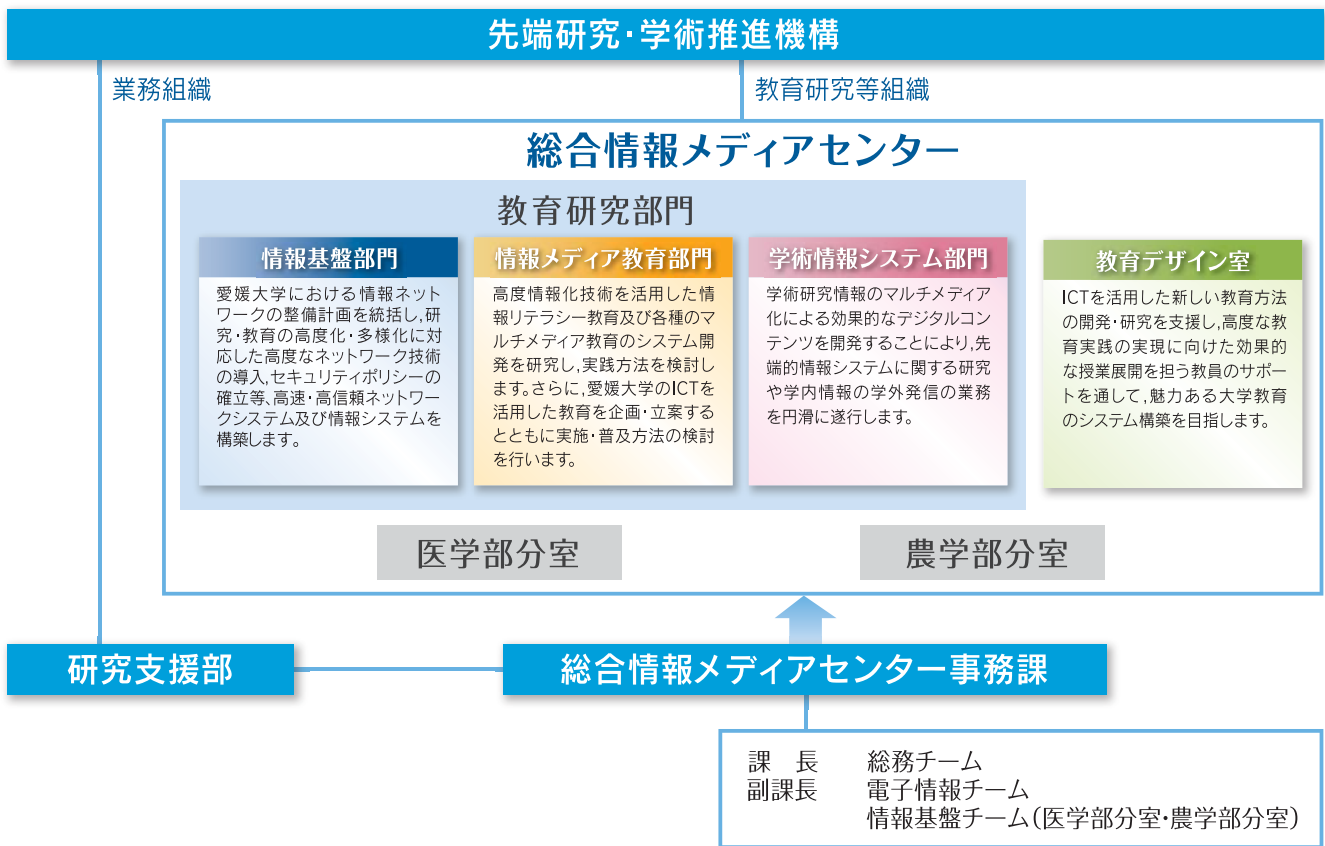
センター長
大橋 裕一

みなさま、こんにちは。いつも本センターの活動に温かいご支援をいただきましてありがとうございます。本センターは現在、先端研究・学術推進機構に所属し、以下に掲げる3つの役割を担っています。第一には、愛媛大学情報ネットワークのレベルアップを図り、これを安定的に運用すること、第二には、時代に即応した情報リテラシーの基本を学生に教育すること、第三には、e-Learningを活用した新しい教育システムを確立することです。

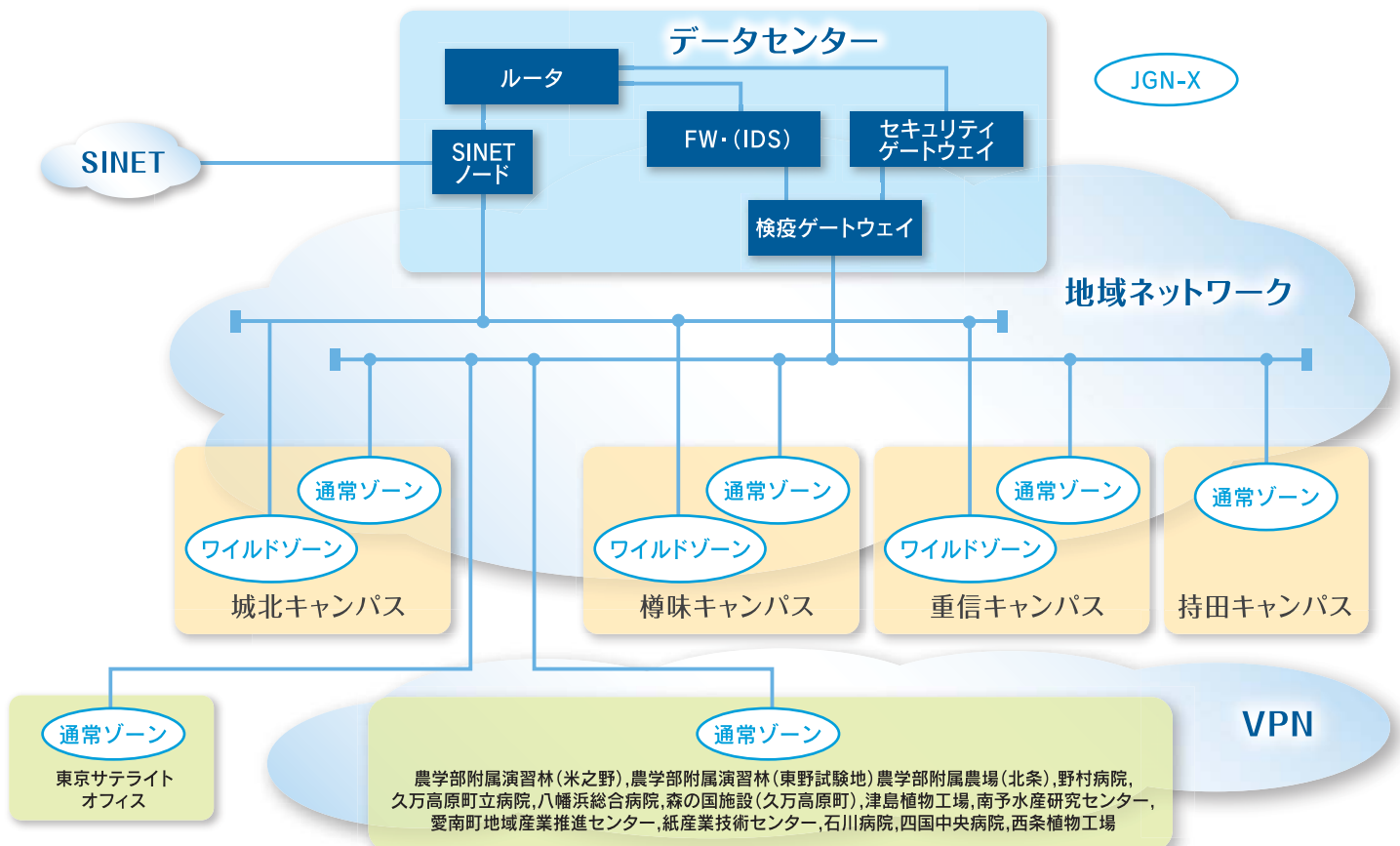
近況をご報告いたしますと、昨年度には機能性の高い無線ネットワーク環境がキャンパス内に完成しました。教育研究の基盤として皆様のお役に立つことを心より願っています。また、今年度は情報基盤システムの更新の年に当たります。今回の仕様では機能アップを図るとともに認証システムを切り離し、セキュリティレベルを向上させたいと考えています。また、前年度に引き続き、文部科学省補助金の支援を受けているe-Learningに関する先進的取組みを推進していくつもりです。

学内における情報リソースの管理・運営を行う中、「大学にふさわしい情報インフラとは何か?」という視点から、本センターの今後の方向性を定めていきたいと考えております。センター所属の教職員と力を合わせ、常に安定した情報基盤を皆様へ提供していく所存です。今後とも本センターの活動へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

総合情報メディアセンター組織



情報基盤ネットワークシステム



教員紹介

Teacher introduction

総合情報メディアセンター

情報基盤部門



川原 稔 教授

専門分野: 情報通信システム

研究テーマ ▶▶▶

情報通信システムの構成原理にかかわる研究を行っています。情報システム同士を接続する高度な通信システム、情報ネットワーク上での知識共有やコンテンツ配信、大規模情報システムの構築法、情報検索支援・知識導出を行うデータマイニング技術、誰もが情報通信技術を利用可能とする医療情報学分野が研究に含まれます。



阿萬 裕久 准教授

専門分野: ソフトウェア工学

研究テーマ ▶▶▶

ソフトウェアの品質管理に関する研究を行っています。ソフトウェアは正確かつ安全に動作することが必要不可欠ですが、現実にはさまざまな不具合が見つかり、社会生活へ影響を及ぼしてしまうケースも珍しくありません。ソフトウェアの構造的な特徴や開発工程の特徴を数値化し、データ解析の視点から品質の評価や予測を行うための理論とシステムを確立すべく、研究を進めています。



佐々木 隆志 助教(兼)

専門分野: 情報ネットワーク

研究テーマ ▶▶▶

時間を越えて過去と、空間を越えて他者と、日々の営みで感じる「つながってる感」をサポートするのがコンピュータの使命だと考えています。自律分散協調的なピア・ツー・ピア型の情報検索システムと情報通信ネットワークの研究により、誰もが自由に情報を利活用でき、流通させることができる未来を目指し研究しています。

情報メディア教育部門



田中 寿郎 教授(兼)

専門分野: 量子材料工学

研究テーマ ▶▶▶

金属や化合物の磁気と電気伝導に関する研究を行っています。特に、強磁性になるマンガンを含む酸化物の磁性とその電気伝導機構に関する研究や、強磁性スピネル型酸化物の磁気的性質の改善、さらに非酸化物セラミックスのマイクロ波を用いた合成とその特性について研究しています。



和田 武 准教授

専門分野: 情報システム学

研究テーマ ▶▶▶

高度情報技術を活用した情報リテラシー教育法について、実践方法や教育効果の視点から研究を行っています。また、正岡子規のインターネット俳句サーバー-SHIKIを構築運用し、俳句検索・投句支援システムの開発も行っています。その他、数値解析に関する研究にも興味を持っています。



仲道 雅輝 講師

専門分野: 教授システム学

研究テーマ ▶▶▶

インストラクショナルデザイン(ID:教育設計)手法を活用し、全学的なe-Learning推進を試み、全教員のFD活性化や効果的な授業方法(ICTを活用した授業改善・授業コンサルテーション)・業務の効率化等の普及に関わるポイントをまとめ、広く高等教育機関で活用できるモデルとして普遍化する研究をしています。

学術情報システム部門



中川 祐治 教授

専門分野: 情報認識学

研究テーマ ▶▶▶

情報認識学を中心テーマとして、人間の視覚をコンピュータで実現する研究を行っています。具体的には、画像データベースにおける検索を画像の類似度に基づいて高速かつ正確に行うアルゴリズムの構築、次世代e-Learningシステム構築に向けて学習者の学習状況を把握できる受講者観察システムの研究を進めています。



野口 一人 教授

専門分野: 光・情報通信ネットワーク

研究テーマ ▶▶▶

情報通信ネットワークの基盤技術である光通信システムに関する研究を行っています。通信光デバイスや光センサの高性能化、及び波長ルーティング技術を適用した光通信システムの低消費電力化に取り組んでいます。また、情報通信技術を活用した地域貢献を目指し、遠隔医療に関する研究を進めています。

総合情報メディアセンター 担当

都築 和宏 特定研究員

菊川 佳代 教育支援者

建物内部

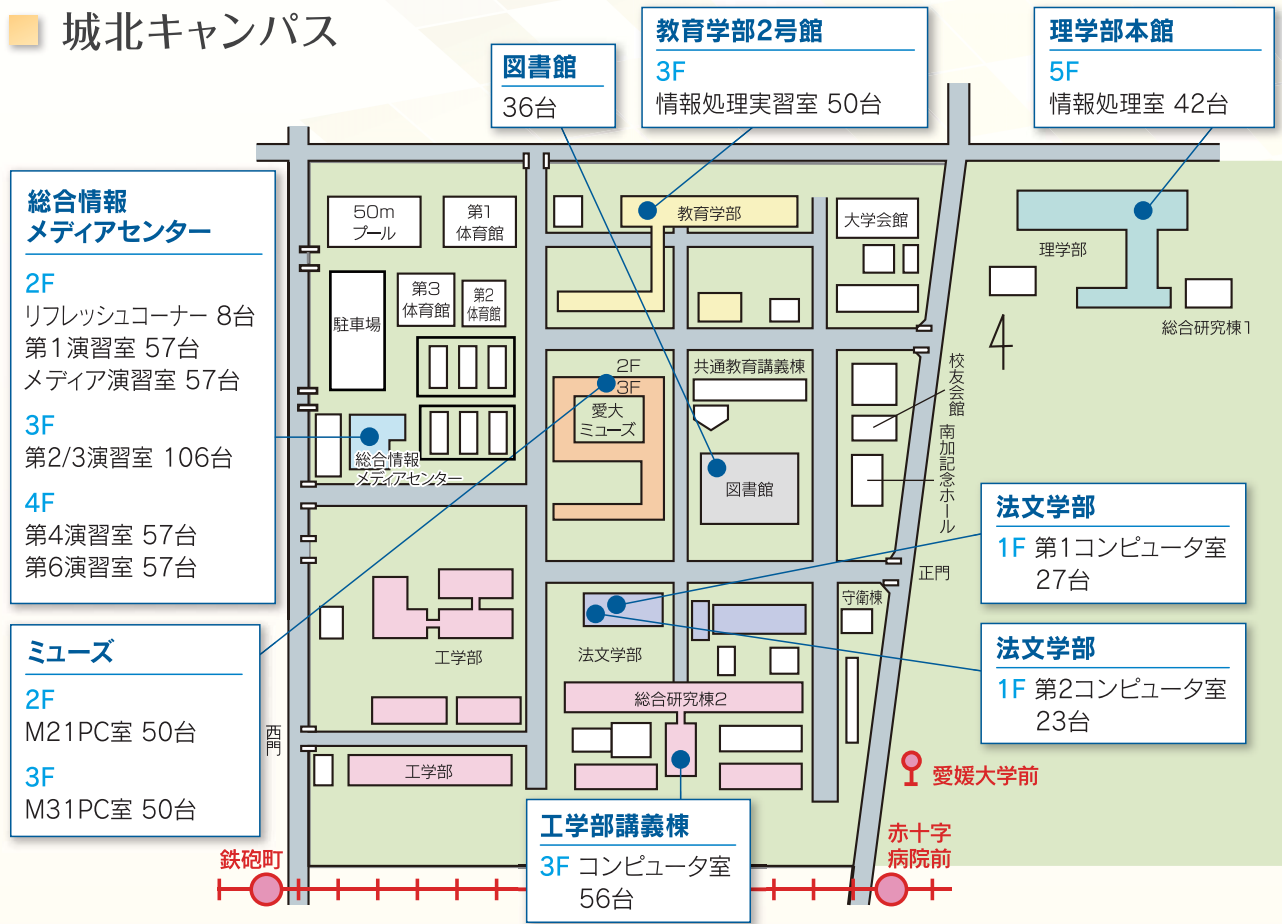


利用時間

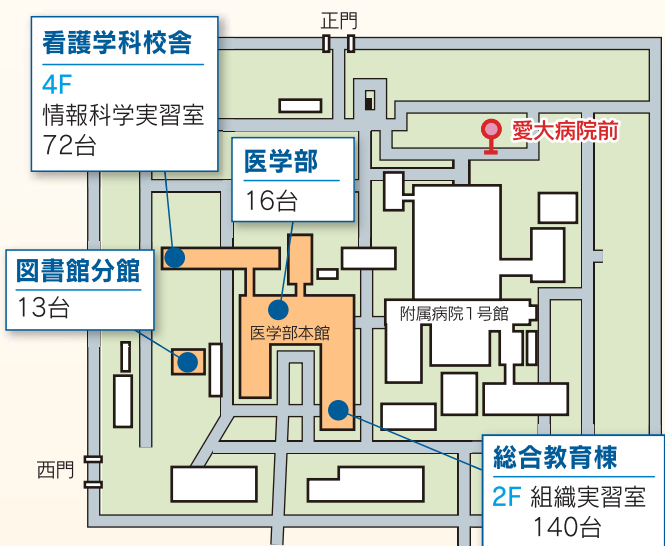
月～金／全館 (1F～4F) 9:00～17:00
 第1演習室(2F) 9:00～21:00
 土・日・休日／第1演習室(2F) 10:00～17:00
 夏季及び冬季休業(月～金)／第1演習室(2F) 9:00～17:00

パソコン配置図

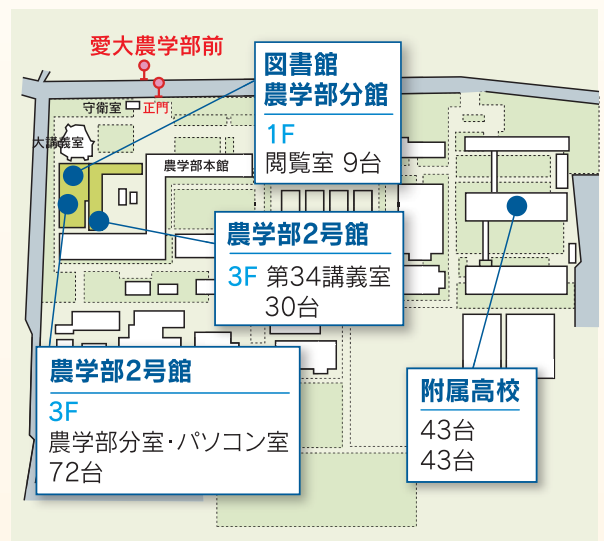
■ 城北キャンパス



■ 重信キャンパス



■ 樽味キャンパス



■ 持田キャンパス

- 附属小学校**
2F 視聴覚室 42台
- 附属中学校**
1F 情報教育室 43台
- 附属特別支援学校**
22台